

フラッグシップモデル「Helix」から継承したサウンドをコンパクトな筐体に凝縮した  
オールインワンのアンプ/エフェクト・プロセッサーにワイヤレスモデルが登場

## Line 6 アンプ/エフェクト・プロセッサー『POD Go Wireless』

株式会社ヤマハミュージックジャパンは、ヤマハ株式会社の100%子会社であるYamaha Guitar Group, Inc.が開発したLine 6ブランドのアンプ/エフェクト・プロセッサーの新製品『POD Go Wireless (ポッド・ゴー・ワイヤレス)』を3月28日(日)に発売します。



Line 6 アンプ/エフェクト・プロセッサー『POD Go Wireless』

Line 6「POD」は、1998年の発売以来、その卓越したサウンド、ユーザビリティ、モダンなデザインから世界中の多くのギタリストに愛用され、Line 6ブランドの代名詞ともなっている製品ブランドです。2020年に発売した「POD Go」は、コンパクトなサイズでありながら、フラッグシップモデル「Helix」から継承した高品位なアンプ、キャビネット、エフェクトのサウンドを得ることができるオールインワンタイプのアンプ/エフェクト・プロセッサーとして高い人気を誇っています。

このたび発売する『POD Go Wireless』は、「POD Go」にワイヤレス機能を搭載したアンプ/エフェクト・プロセッサーの新製品です。高い機能性とワイヤレスを両立し、ケーブルのもつれやジャックのノイズなどの不安なくステージを自由に動き回る演奏を可能にします。

### <概要>

1. インスピレーションの赴くままに、ステージでの自由な演奏を可能にするワイヤレス機能
2. 高い操作性と視認性を兼ね備えたユーザー・インターフェース
3. フラッグシップモデル「Helix」から継承した高品位で多彩なサウンド

品名	品番	価格	発売日
Line 6 アンプ/エフェクト・プロセッサー	POD Go Wireless	オープンプライス	3月28日(日)

◎初年度販売予定数(国内)：合計850台

■ 一般の方のお問い合わせ先：

Line 6 インフォメーションセンター Tel. 0570-062-808

## <主な特長>

### 1. インスピレーションの赴くままに、ステージでの自由な演奏を可能にするワイヤレス機能

本体にワイヤレスレシーバーを内蔵しており、付属の「Relay G10TII」トランスミッターを使用することで、ギタリスト、ベーシストがケーブルに束縛されることなくステージを縦横無尽に動き回ることを可能にしました。トランスミッターをレシーバーにセットすると瞬時に最適なシグナルを自動的に検出し、チャンネルロックする簡単で安心なプラグ&プレイの仕組みを採用しています。高品質でピュアな24bitのサウンド・クオリティは、ドロップアウトや干渉に悩まされることなく、見通し約40mの伝送範囲をカバーします。またトランスミッターは1回の充電で最長7時間の駆動が可能となっています。



付属のトランスミッター「Relay G10TII」(左)と『POD Go Wireless』本体(右)

### 2. 高い操作性と視認性を兼ね備えたユーザー・インターフェース

本体には8基のフットスイッチを備え、4.3インチ(11cm)の大型のカラーLCDディスプレイ、カラーLEDフットスイッチ・リングにより、各フットスイッチにどのタイプのエフェクトがアサインされているのか一目で分かるインターフェースとなっています。

また、便利な「スナップショット」機能を使えば1つのプリセットに最大4種類の設定を保存できるので、フットスイッチ1つで複数のエフェクトのオン/オフやパラメーター設定を一度に音切れなく切り替えることができます。



### 3. フラッグシップモデル「Helix」から継承した高品位で多彩なサウンド

高い人気を誇る「Helix」から継承した高品位なアンプ、エフェクトなどのサウンドに加え、Line 6「Mシリーズ」および「DL4」をはじめとするストンプボックス・モデラーに含まれる人気の高いエフェクトも搭載しています。

また、サードパーティ製のスピーカー・キャビネット・インパルス・レスポンス(IR)をロードすることもできるため、トーン選択の幅は無限に広がります。



## <製品仕様>

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

<https://line6.jp/podgo/>

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

#### ■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満(いなみつ)

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/) (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

#### ■ 一般の方のお問い合わせ先

Line 6 インフォメーションセンター

TEL. 0570-062-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)

ウェブサイト <http://line6.jp/support/>